

全国V目指す駒工高生

12、13日マイコンカーラリー大会



マイコンカーラリーの全国大会に出場する小池さんと牧田さん

小池、牧田さん 意気込み

駒ヶ根工業高校(駒ヶ根市)情報技術科3年の小池寿晏さん(18) 中山川村、牧田敏明さん(18)伊那市が、12、13日に東京都内で開かれる「ジャパンマイコンカーラリー2019全国大会」(全国工業高等学校長協会主催)に出場する。同校として11年連続となる全国大会の出場。過去に3度制しており、2人は3年ぶりの優勝を目指している。(布袋宏之)

高校生がマイコンを使ったロボットが2位となり、全国大会の出場権をトマシンで走行タイムを競う大会。手にした。北信越での優勝は5年ぶりの北信越大会(18年11月3、4日、長野)3度目で、小池さんは2年連続の野市)で小池さんが1位、牧田さん 全国大会出場を決めた。2人が所属

する同校ロボット研究製作部からは計10人が出場し、このうち4人が上位5人に入った。

93人が参加した北信越大会はS字カーブやクランクなど設けられた1周約50分のコースで予選、決勝があり、ともに2回の走行でタイムを競った。小池さんは前回大会で2位と活躍したマシンを改良して出場。予選、決勝ともに最速タイムで優勝した。牧田さんは全国初出場を目標に、限られた期間の中で試行錯誤した「今できる最高のセッティング」に仕上げ、小池さんに次ぐ2位をつかみ取った。

2人が出場する全国大会のアドバンスト(上級クラス)には、各地区予選を勝ち抜いてきた76人が出場する。小池さんは「まだプログラミングの部分で改善の余地がある。自己ベストを目指して優勝したい」。牧田さんは「残りの期間でどれだけ全国レベルに近づけるかが鍵。目標を高く持って全力で取り組みたい」と、ともに意気込んでいる。